

# 平成24年度 事業報告書承認の件

自 平成24年4月1日  
至 平成25年3月31日

一般社団法人全国牛乳流通改善協会

## I. 事業の実施項目と内容

平成24年度は、全改協独自で「飲用牛乳の普及啓発」及び「組織強化」を図る事業を行った。

### 1. 普及啓発事業

#### (1) 啓発活動事業

##### ① 体験事業（牛乳屋さんのお仕事体験）

- ・実施目的：小学校では給食があり牛乳を飲む習慣があるが、中学校では給食を実施している学校が減ることから、育ちざかりの中学生が牛乳を飲む機会は小学生に比べると減少する。  
中学校の授業に「職業体験」があるが、中学生を受け入れる職場が少ない状況にある。そこで全国の全改協の加盟店が受け入れ先となって中学生に実際の業務を体験してもらう。体験を通して働くことの意義や基本を学んでもらうと同時に、牛乳乳製品が成長期の身体に有用な食品であることの理解を深め、中学生が牛乳を飲む機会を増やすことを促し、中学生の食生活の改善、健康増進並びに体躯向上に寄与する。
- ・実施方法：実施する加盟店が職場体験の計画書を教育委員会に提出した。  
計画書は教育委員会から中学校に案内され、希望する中学校から申し込みがあった。実施に向けた詳細は、中学校と加盟店とで行った。
- ・実施時期：平成24年7月～平成25年2月
- ・実施実績：4店の加盟店にて実施され、延べ17名の中学生が牛乳販売店の業務を体験した。  
その模様は、一部では新聞で報道された。

新潟県 (有)大樹販売 3名

北海道 (株)ハシモト 3名

岐阜県 東海乳業(株) 2名

岡山県 (株)オハヨーミルクネット 9名

##### ② 啓発事業（妊産婦への牛乳促進）

- ・実施目的：牛乳はバランス良く栄養が摂れ、他の食品に比べてカルシウムが豊富でしかも吸収が良いことから健康には有益な食品である。  
特に、妊娠中や授乳期の女性は、栄養の補給がいつも以上に必要になる時期であることから、妊産婦や授乳期の女性に対し、牛乳の飲用を促す啓発活動を行い、妊産婦や胎児の栄養補給、発育促進及び健康増進に寄与することを目的とする。
- ・実施方法：加盟店が地域の病産院等の協力や紹介を得て、妊産婦に対して牛乳の栄養価や効用等を訴求した。妊産婦の飲用を促すため3ヶ月間牛乳代の一部費用を助成した。
- ・実施時期：平成24年7月～12月
- ・実施実績：8流改協の加盟店が実施した。実施した流改協の都道府県名、実施加盟店数、契

約して補助した妊産婦数は以下のとおり。

北海道	2 加盟店	6 名
宮城県	6 加盟店	7 名
茨城県	13加盟店	30名
山梨県	1 加盟店	1 名
三重県	5 加盟店	12名
広島県	1 加盟店	3 名
山口県	3 加盟店	8 名
宮崎県	1 加盟店	16名

(2) 広報活動事業

① 広報物配布事業（ミルクカレンダー）

- ・ 事業目的：牛乳は各種栄養素がバランス良く含まれ手軽に利用できる食品である。

牛乳の利用を更に拡大するためには「飲む」だけではなく「料理」に活用することが有効である。

牛乳に含まれる栄養素とその効用、調理する基本及び一年365日の牛乳を利用した料理レシピ、牛乳乳製品の情報並びに宅配牛乳の利便性等を掲載したミルクカレンダーを作成し、消費者に無料配布する。「料理する」ことで食生活の改善や健康増進に繋がることを目的とする。

- ・ 実施方法：今年度は社団法人日本酪農乳業協会からの助成を得て、全改協がミルクカレンダーの制作を担当した。

都道府県流改協の加盟店を經由して、一般消費者に無償配布した。

- ・ 実施時期：平成24年11月～12月

・実施実績

都道府県	部 数			都道府県	部 数		
	無 償	有 償	計		無 償	有 償	計
北海道	19,600	73,100	92,700	静岡県	7,600	52,300	59,900
青森	8,200	8,500	16,700	滋賀	10,600	19,180	29,780
岩手	10,000	21,200	31,200	京都	19,000	30,250	49,250
宮城	14,000	44,700	58,700	大阪	57,800	20,000	77,800
秋田	18,000	21,200	39,200	兵庫	22,600	39,300	61,900
山形	12,000	15,100	27,100	奈良	6,800	16,800	23,600
福島	30,000	16,900	46,900	和歌山	21,000	4,500	25,500
茨城	25,600	40,300	65,900	鳥取	0	107,500	107,500
栃木	11,400	28,340	39,740	島根	0	35,100	35,100
群馬	11,400	30,400	41,800	岡山	14,200	40,600	54,800
埼玉	30,000	70,100	100,100	広島	24,800	44,300	69,100
千葉	33,800	103,200	137,000	山口	9,000	36,200	45,200
東京	41,400	77,400	118,800	徳島	19,600	12,500	32,100
神奈川	30,800	86,300	117,100	香川	21,800	9,400	31,200
山梨	15,800	17,300	33,100	愛媛	2,200	33,000	35,200
長野	18,800	30,000	48,800	高知	0	25,400	25,400
新潟	15,800	85,960	101,760	福岡	18,000	71,200	89,200
富山	3,800	13,400	17,200	佐賀	9,000	12,800	21,800
石川	9,800	14,400	24,200	長崎	0	10,800	10,800
福井	8,200	7,000	15,200	熊本	16,600	53,300	69,900
岐阜	12,800	17,400	30,200	大分	15,000	6,900	21,900
愛知	21,800	62,000	83,800	宮崎	11,400	31,800	43,200
三重	11,200	44,180	55,380	鹿児島	28,600	11,900	40,500
				全改協事務局	200	0	200
				普及協会分	50,000	0	50,000
				総 計	800,000	1,653,410	2,453,410

(実施実績のうち、無償部分が全改協の事業として実施。有償部分は、都道府県流通改善協会からカレンダー制作会社に直接制作発注したもの。)

② 事例集発行事業（牛乳販売店優良事例）

- ・実施目的：牛乳販売店は、単に牛乳の配達だけではなく、地域の安全パトロール、独居老人の見守り、高齢者世帯の買い物等の支援など行っている。現在、消費者の牛乳購入の主力はスーパー等に移行しており、牛乳販売店からの購入は減少しているが、牛乳販売店は地域社会にとって不可欠な存在である。地域社会に貢献しながら飲用牛乳を広く普及させている加盟店の事例を広く全国から募集し、中央にて発表し、表彰する。それらの内容を「優良事例集」としてまとめ、全国の加盟店に配布し、飲用牛乳の普及に活用する。牛乳の普及拡大を通して、国民の食生活の改善、体躯の向上並びに健康増進等に寄与する。
- ・実施方法：会員である都道府県流通改協から、少子高齢社会の中で「お客様」や「地域社会」に貢献し、飲用牛乳を広く普及させている加盟店の事例を募った。全改協では、全ての応募について審査委員会に諮り、審査基準に則り発表店を決定した。発表会では審査基準に則り表彰店を選定し表彰した。

- ・実施時期：平成24年7月～平成25年3月
- ・実施実績：今年度は従来実施していたブロック審査を廃止し、都道府県流改協から直接応募する方法に変更した。

全国から20店の応募があり、第一次審査会にて中央発表候補店12店を選出した。中央発表候補店12店に対して経営専門家審査委員が訪問し、経営内容、販売活動内容等を調査した。その調査結果を元に第二次審査会を開き、あらためて審査採点を行い中央発表店9店を選出した。

中央発表会時に中央審査会を開き、第二次審査会での採点と発表内容を併せて審査し、最優秀店、優秀店、優良店を決定し表彰した。

「優良事例集」は6,500部印刷し、都道府県流改協を經由し加盟店等に配布した。

- ・表彰店

最優秀賞（農林水産大臣賞）

神奈川県代表 有限会社 大道武牛乳店 代表 武 輝明氏

優秀賞（農林水産省生産局長賞）

愛知県代表 フーズスブリッジ株式会社 代表 鈴木 剛英氏

優秀賞（社団法人日本酪農乳業協会会長賞）

宮崎県代表 株式会社 甲斐ミルクセンター延岡 代表 甲斐 哲郎氏

優良賞（社団法人全国牛乳流通改善協会会長賞）

宮城県代表 有限会社 ファミリーネット 代表 阿部 邦雄氏

優良賞（社団法人全国牛乳流通改善協会会長賞）

茨城県代表 宅配センター デスモ日立店 代表 小野 裕二氏

優良賞（社団法人全国牛乳流通改善協会会長賞）

栃木県代表 森永黒磯西ミルクセンター 代表 山口 護氏

優良賞（社団法人全国牛乳流通改善協会会長賞）

京都府代表 有限会社 衣笠牧場 代表 福富 泰三氏

優良賞（社団法人全国牛乳流通改善協会会長賞）

岡山県代表 森永牛乳茶屋町販売店 代表 犬飼 良夫氏

優良賞（社団法人全国牛乳流通改善協会会長賞）

佐賀県代表 鶴田乳業商会 代表 鶴田 功氏

- ・第一次審査委員（第二次審査委員も同じ）

佐藤 卓（中小企業診断士）

小畑 秀之（中小企業診断士）

窪田 靖雄（中小企業診断士）

橋本 正敏（社団法人全国牛乳流通改善協会会長）

- 村田 武司（社団法人全国牛乳流通改善協会副会長）
- 北川 忠男（社団法人全国牛乳流通改善協会副会長）
- 中西 圀彦（社団法人全国牛乳流通改善協会専務理事）

・中央審査委員

- 中村 輝実（農林水産省生産局畜産部牛乳乳製品課課長補佐）
- 前田 浩史（社団法人日本酪農乳業協会専務理事）
- 高橋 東（全国牛乳商業組合連合会会長）
- 佐藤 卓（中小企業診断士）
- 橋本 正敏（社団法人全国牛乳流通改善協会会長）
- 村田 武司（社団法人全国牛乳流通改善協会副会長）
- 北川 忠男（社団法人全国牛乳流通改善協会副会長）
- 中西 圀彦（社団法人全国牛乳流通改善協会専務理事）

・「優良事例集」の配布

流改協	配布数	流改協	配布数	流改協	配布数
北海道	170	長野	160	岡山	120
青森	80	新潟	140	広島	210
岩手	90	富山	30	山口	80
宮城	130	石川	90	徳島	170
秋田	160	福井	70	香川	190
山形	100	岐阜	110	愛媛	30
福島	280	愛知	190	福岡	160
茨城	220	三重	90	佐賀	80
栃木	100	静岡	70	長崎	20
群馬	1100	滋賀	90	熊本	150
埼玉	260	京都	160	大分	130
千葉	290	大阪	290	宮崎	100
東京	340	兵庫	190	鹿児島	240
神奈川	260	奈良	60	全改協	180
山梨	140	和歌山	180	合計	6,500

2. 全改協の固有事業

(1) 組織強化事業

① 宅配活性化事業

牛乳販売店の経営体質の強化・安定のため、宅配事業の活性化を図る事業を全乳連に委託した。

主な事業は以下のとおり

- ・価格の正常化事業・・・・・・・・・・不当廉売や優越的地位の乱用で苦しんでいる団体と連携し活動のすそ野を広げた。公正取引委員会に対しては「不当廉売」のガイドラインを明確にするよう申し入れを継続している。
- ・全国牛乳新聞の制作・発行・・・・・・乳業界の最新動向・情報、全乳連の活動内容、都道府県牛乳商業組合の活動内容をタイムリーに掲載した。

② 流改協組織強化・運営対策事業

流改協組織の強化と円滑な運営に向けて、平成23年度販売店拠出金から都道府県流改協に配分し、送金した。特に24年度は前年に明乳会が脱会したことを考慮し、流改協の負担を軽減するように配分した。

### ③ 機関紙「全改協だより」

全改協の活動内容や事業活動を加盟店に周知し、牛乳販売店の経営に関係のある酪農乳業の各種情報、牛乳に関する各種情報、販売店経営の活性化、近代化を図るための資料や情報並びに全改協事業の進捗状況や会議内容について掲載した。

今年度は4回発行し、都道府県流改協を通じて全国の加盟店に配布した。これらの情報は、加盟店が発行している情報紙で消費者に提供された。

第63号（7/15）・・・第35回通常総会の内容、熱中症予防には牛乳を！

第64号（11/15）・・・平成24年度の事業内容の説明

第65号（1/1）・・・会長より年頭挨拶、会長会議、理事会の内容、全改協事業「優良事例発表会」「牛乳屋さんのお仕事体験」の報告

第66号（3/4）・・・全改協事業「優良事例発表会」の結果報告、牛乳の日・牛乳月間の案内

## 3. 事業会議

### (1) 流改協事務局担当者会議

6月29日、東京ガーデンパレスに於いて開催した。流改協が全改協の平成24年度の実施事業を効果的・効率的に行うため、事務局担当者に対して事業の説明と意見の交換を行った。37流改協が出席した。

### (2) 流改協会長会議

11月10日、スクワール麴町に於いて開催し、39名の会長の出席があった。

改革委員会の答申案の課題、平成24年度の事業の進捗状況、一般社団法人への移行等を説明した。

## 4. 全改協ホームページ

組織の周知並びに情報提供の迅速化、宅配（牛乳・販売店）の啓蒙活動を図るために関連情報をタイムリーに掲載し、必要な部分の更新を都度行った。

事業の計画、報告書のフォーマットを掲載し、流改協にてダウンロードして利用できるようにした。

また、「全改協だより」及び「優良事例集」を掲載した。

## 5. 関係団体への協力

酪農乳業発展のために、関係団体とは常時密接に連携をとり、情報交換、協議、検討を行った。特に、社団法人日本酪農乳業協会（Jミルク）の正会員として理事会、普及専門部会に出席した。

## 平成24年度 主な会務・事業等の概要

年	月	日	
24.	4.	25	監査会開催 第1回常任理事会開催 第1回理事会開催
	5.	17	日本酪農乳業協会第1回理事会に担当役員出席
	5.	22	第2回理事会開催 第35回通常総会開催
	5.	29	日本酪農乳業協会通常総会に担当役員出席 日本酪農乳業協会第2回理事会に担当役員出席
	6.	20	第2回常任理事会開催 第3回理事会開催
	6.	29	流改協事務局担当者会議開催
	7.	18	第3回常任理事会開催 第1回臨時総会開催 第4回理事会開催
	8.	7	日本酪農乳業協会第3回理事会に担当役員出席
	8.	24	日本酪農乳業協会 第1回臨時総会に担当役員出席
	9.	20	日本酪農乳業協会 第2回臨時総会に担当役員出席
	9.	22	三役会開催
	9.	26	日本酪農乳業協会 第1回普及専門部会に担当役員出席
	10.	8	日本酪農乳業協会 「牛乳食育研究会」設立総会に担当役員出席
	10.	18	日本酪農乳業協会 第4回理事会に担当役員出席
	11.	9	牛乳販売店優良事例事業 第1次審査会開催
	11.	10	第4回常任理事会開催 第5回理事会開催 全国会長会議開催
	12.	14	牛乳販売店優良事例事業 第2次審査会開催
	12.	25	日本酪農乳業協会 「乳の学術連合」運営委員会に担当役員出席
25.	1.	18	三役会開催
	1.	23	日本酪農乳業協会 第5回理事会に担当役員出席
	2.	1	日本酪農乳業協会 第2回普及専門部会に担当役員出席
	2.	6	第25回牛乳販売店優良事例発表会開催

- 2. 1 3 第6回理事会開催
- 2. 2 0 日本酪農乳業協会 第6回理事会に担当役員出席
- 3. 6 日本酪農乳業協会 第3回臨時総会に担当役員出席
- 3. 2 0 第7回理事会開催
- 3. 2 1 食品流通構造改善促進機構 理事会に担当役員出席

以上